様式第２号　別添１

新商品の開発等に係る事業実施計画書

１　事業計画概要

1. 本事業の対象となる国産青果物

|  |  |
| --- | --- |
| １　果実（　　　　　　　　　　　　　　） | ２　野菜（　　　　　　　　　　　　　　　） |

　注：　本事業の対象となる青果物を選び、円で囲むこと。

　　また、具体的な品目を括弧に記載すること。

（２）本事業により取組む新商品の開発等

|  |
| --- |
| ア　事業内容の件数 |
|  | 1. 新商品の開発・試作
 | 件 |
| 1. 新商品の製造等に必要な機械の開発・改良等
 | 件 |
| 1. 試作品のプロモーション
 | 件 |
| 1. 原料原産地表示
 | 件 |
| イ　本事業により開発する商品 |
|  | （例）これまでに製造・販売していなかった○○を原材料とした△△の開発　　※開発する商品の新規性や製造工程を具体的に記述する。 |
| ウ　新商品の製造等に必要な機械の開発・改良等 |
|  | （例１）　△△を製造するために必要な○○○の装置・機械を開発し、購入（又はリース）する。（例２）　現在保有している○○製造機械について、△△を製造できるように改良する。　※既存の装置・機械では、新商品を製造できないので、開発、改良する部分を具体的に記述する。【図解（機械等）】 |
| エ　本事業により開発した試作品のプロモーション |
|  | （例）１ 本事業で開発した試作品を広くＰＲするためのパンフレットを作成する。２ 本事業で開発した試作品を広くPRするため雑誌に広告を掲載する｡３ 本事業で開発した試作品の試食会、商談会を開催する。 |
| オ　本事業により開発した新商品の原料原産地表示 |
|  | （例）１ 本事業により開発した新商品の原料原産地表示に向けた検討会を開催する。２ 本事業により開発した新商品に原料原産地表示をするため、自動貼付機器をリースする。 |

注：　イからオまでの欄には、複数の新商品を開発する場合には、それぞれに対応した番号を付し、全て列記すること。

（３）国産青果物の原料供給契約

|  |
| --- |
| ア　国産青果物の原料供給契約を締結する生産者等件数 |
|  | １　果実 | 件 |
| ２　野菜 | 　　　件 |
| イ　契約予定数量（年間、トン） |
|  | １　果実 | ｔ |
| ２　野菜 | ｔ |

ウ　契約生産者・生産者団体（予定）

a　契約生産者（生産者と契約を締結する場合）

|  |  |
| --- | --- |
| 生産者名 |  |
| 品目 |  |
| 栽培面積（ｱｰﾙ） |  |
| ３年後（平成31年）の栽培面積（ｱｰﾙ） |  |
| 当該地域の１戸当たりの平均栽培面積(ｱｰﾙ） |  |
| 地域名 | （例）○○市 |

注１：　「３年後の栽培面積」は、「栽培面積」が当該地域の１戸当たりの平均栽培面積が下回っている場合に記入すること。

注２：　生産者と契約する場合は、複数の生産者との契約が必要であるため、生産者ごとに記載すること。

b　契約生産者団体（生産者団体と契約を締結する場合）

|  |  |
| --- | --- |
| 生産者団体名 |  |
| 品目 |  |
| 注：　契約する生産者団体が複数ある場合は、生産者団体ごとに記載すること。 |

（４）成果目標

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 成果目標の具体的な内容 | 計画時（平成28年） | 目標値（平成33年） |
| (例)当社が取り扱う国産果実（○○）の使用量を○％増加 | ○ｔ | △ｔ |

　　注１：　成果目標は、外食・加工業者等が取り扱う国産青果物（果実、野菜）の使用量10%以上の増加とする。

　　注２：　成果目標の目標年度は、事業実施年度の５年後とする。

　　注３：　計画時点で国産青果物を使用していない場合は、計画時は１kgとして増加割合を算定すること。

２　事業内容内訳

（１）新商品の開発・試作

ア　新商品の開発のための検討会の開催

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業内容 | 事業費 | 負担区分 | 備考 |
| 国費補助金 | その他（　　　） |
|  | 円 | 円 | 円 |  |
| 計　 |  |  |  |  |

イ　新商品の開発のための市場調査の実施

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 調査対象者名 | 事業内容 | 事業費 | 負担区分 | 備考 |
| 国費補助金 | その他（　　　） |
|  |  | 円 | 円 | 円 |  |
|  | 計 |  |  |  |  |

ウ　新商品の開発に必要な試作、開発又は改良した機械を用いた試作品の製造、試作品に係るパッケージの開発等

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 事業内容 | 事業費 | 負担区分 | 備考 |
| 国費補助金 | その他（　　　） |
|  | 円 | 円 | 円 |  |
| 計 |  |  |  |  |

※新商品の開発に必要な試作と開発又は改良した機械を用いた試作品の製造及び試作品のパッケージの開発は分けて記述すること。

エ　試作品に係る評価検討会の開催

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業内容 | 事業費 | 負担区分 | 備考 |
| 国費補助金 | その他（　　　） |
|  | 円 | 円 | 円 |  |
| 計 |  |  |  |  |

1. 新商品の製造等に必要な機械の開発・改良等

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 事業内容 | 事業費 | 負担区分 | 備考 |
| 国費補助金 | その他（　　　） |
|  | 円 | 円 | 円 |  |
|  | うちﾘｰｽに要する経費 | 円 | 円 | 円 |  |
| うち購入に要する経費 | 円 | 円 | 円 |  |
| 計 |  |  |  |  |

（３）試作品のプロモーション

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 事業内容 | 事業費 | 負担区分 | 備考 |
| 国費補助金 | その他（　　　） |
|  | 円 | 円 | 円 |  |
|  | 計 |  |  |  |  |

（４）原料原産地表示

ア　新商品の原料原産地表示に向けた検討会の開催

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業内容 | 事業費 | 負担区分 | 備考 |
| 国費補助金 | その他（　　　） |
|  | 円 | 円 | 円 |  |
| 計 |  |  |  |  |

イ　新商品の原料原産地表示に必要な機器のリース導入

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業内容 | 事業費 | 負担区分 | 備考 |
| 国費補助金 | その他（　　　） |
|  | 円 | 円 | 円 |  |
| 計 |  |  |  |

注１：　事業内容は、必要に応じて別紙を用いるなどして記載すること。

注２：　備考欄には、積算基礎を記載し、積算根拠となる見積書等を添付すること。

注３：　事業の一部を他の者に委託する場合には、備考欄に委託先と委託する事業の内容及びそれに要する経費を記載すること。

注４：　「（２）　新商品の製造等に必要な機械の開発・改良等」については、機械の改良及び導入（設置又はリース）に係る経費を記載すること。

　また、別紙様式により、改良・開発する機械の規模決定根拠を整理し、添付すること。